2025年９月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年８月14日

上場会社名　　株式会社ケイ・ウノ　　上場取引所　名
コード番号　　259A　　ＵＲＬ　https://www.k-uno.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役CEO　　（氏名）青木　興一
問合せ先責任者　（役職名）取締役CAO兼執行役員　　（氏名）渡沼　和則　　ＴＥＬ　080（7638）1240

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2025年９月期第３四半期の連結業績（2024年10月１日～2025年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年９月期第３四半期	5,217	5.3	61	△75.2	39	△83.6	17	△88.8
2024年９月期第３四半期	4,956	－	249	－	243	－	159	－

（注）包括利益　2025年９月期第３四半期　27百万円（△82.8%）　2024年９月期第３四半期　162百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年９月期第３四半期	17.21	16.65
2024年９月期第３四半期	169.43	－

（注）１．当社は2023年９月期第３四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年９月期第３四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
２．2024年９月期第３四半期連結累計期間の潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
３．当社株式は2024年10月８日付で名古屋証券取引所ネクスト市場に上場したため、2025年９月期第３四半期連結累計期間の潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、新規上場日から2025年９月期第３四半期連結会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
４．当社は2024年５月15日開催の取締役会決議により、2024年６月14日付で普通株式１株につき普通株式200株の割合で株式分割を行っております。2024年９月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年９月期第３四半期	4,624	1,262	27.3
2024年９月期	4,404	1,020	23.2

（参考）自己資本　2025年９月期第３四半期　1,262百万円　2024年９月期　1,020百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年９月期	－	0.00	－	0.00	0.00
2025年９月期	－	0.00	－		
2025年９月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2025年９月期の連結業績予想（2024年10月１日～2025年９月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,862	3.1	100	△61.7	55	△76.5	7	△95.8	6.74

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料７ページ「２．四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧下さい。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：有
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（注）詳細は、添付資料７ページ「２．四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧下さい。

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年９月期３Ｑ	1,043,200株	2024年９月期	943,200株
② 期末自己株式数	2025年９月期３Ｑ	－株	2024年９月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年９月期３Ｑ	1,041,002株	2024年９月期３Ｑ	943,200株

（注）当社は、2024年６月14日付けで普通株式１株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

（参考）個別業績の概要

１．2025年９月期第３四半期の個別業績（2024年10月１日～2025年９月30日）

（１）個別経営成績（累計）　　（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年９月期第３四半期	4,844	2.4	6	△97.5	△6	－	△9	－
2024年９月期第３四半期	4,728	－	254	－	258	－	176	－

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年９月期第３四半期	△9.44	－
2024年９月期第３四半期	187.41	－

（注）１．当社は、2023年９月期第３四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、2024年９月期第３四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

２．当社株式は2024年10月８日付で名古屋証券取引所ネクスト市場に上場したため、2025年９月期第３四半期累計期間の潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、新規上場日から2025年９月期第３四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

３．2025年９月期第３四半期累計期間の潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、１株当たり四半期純損失のため、記載しておりません。また、2024年９月期第３四半期累計期間の潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

４．当社は2024年５月15日開催の取締役会決議により、2024年６月14日付で普通株式１株につき普通株式200株の割合で株式分割を行っております。2024年９月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年９月期第３四半期	4,419	1,282	29.0	1,229.61
2024年９月期	4,240	1,079	25.5	1,144.10

（参考）自己資本　2025年９月期第３四半期　1,282百万円　2024年９月期　1,079百万円

２．2025年９月期の個別業績予想（2024年10月１日～2025年９月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,395	1.0	27	△89.4	0	△99.6	0.63

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１.経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、2025年８月14日（木）に当社ウェブサイトおよびTDnetに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（会計方針の変更に関する注記） …… 7
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7
（重要な後発事象） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、生産年齢人口の減少に伴う人手不足や、原材料価格の高騰による物価上昇への対応として、積極的な賃上げによる所得環境の改善が進んだことで、個人消費に持ち直しの動きが見られました。さらに、物品購入や飲食等における活発なインバウンド需要がけん引したことで、全体では緩やかながらも回復基調にあります。一方で、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の深刻化、中国経済の先行き懸念に加え、米国の関税引き上げ政策をきっかけとした世界経済の落ち込みが顕在化しつつあるなど、景気の下振れリスクも存在しており、依然として不安定な状況が続いております。

宝飾品業界におきましても、富裕層を中心とした高額品の販売が堅調に推移した一方で、消費者の根強い節約志向が影響し、普段使いの宝飾品の販売は引き続き軟調な動きとなりました。さらに、賃金の上昇や金・プラチナ価格高騰に伴う原価の上昇等による経費の増加も影響し、厳しい事業環境となりました。

このような状況のもと、当社グループは、「オーダーメイドでお客様に特別な感動と喜びを贈り続ける」というパーパスを掲げ、更なる顧客満足度の向上を図るための、質の高いサービスやものづくりの強化に取り組んでまいりました。

株式会社ケイ・ウノにおきましては、2025年１月にオープンした立川店が順調に受注を伸ばしたほか、当社ならではの『手軽なオーダーメイド』の提供により新規顧客の拡大を図るとともに、顧客のニーズや嗜好に合わせたきめ細やかな対応でのリピート顧客の拡大、消費者のニーズに合わせた幅広い価格帯の新作開発、新作商品発売のタイミングに合わせたフェアの実施等がけん引し、売上高が前年同期を上回りました。

売上原価や販売費及び一般管理費におきましては、地金価格高騰による原材料費の上昇、働きやすさ向上の目的で講じた人事施策による人件費の増加、WEBマーケティングの強化に伴う広告宣伝費の重点的な投下が影響し、全体での経費が増加しました。その結果、増収減益となりました。

子会社である株式会社ユートレジャーにおきましては、顧客ニーズを的確に捉えたマーケティング戦略の実施によりブライダルジュエリーの販売を強化した結果、より多くのお客様から支持を得ることができました。また、推し活ニーズに合わせた商品の拡充として、VTuberや話題作のアニメ・漫画・ゲームといったライセンスをいち早く取り入れて新作商品を発売したほか、既存ライセンスにおいてもラインナップの追加を行いました。また、ジュエリーに限らず貴金属製フィギュア、コイン、アクリルスタンドなどジュエリー以外の商品展開も積極的に行いました。

タイの子会社であるU-International Factory co.,ltd.におきましては、当社グループ内における受注量増加に伴う生産体制の確立として、製造用機械の設備投資に加えて職人の増員及び教育を実施したことで、生産量が増加するとともに製造効率が向上しました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高5,217,377千円（前年同期比5.3％増）、営業利益61,782千円（前年同期比75.2％減）、経常利益39,959千円（前年同期比83.6％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17,915千円（前年同期比88.8％減）となりました。

なお、当社グループの事業は、「製造小売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における資産合計は4,624,441千円となり、前連結会計年度末に比べ220,254千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が60,586千円、売掛金が43,643千円、原材料及び貯蔵品が89,150千円増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債合計は3,362,392千円となり、前連結会計年度末に比べ21,111千円の減少となりました。これは主に、短期借入金が200,000千円増加した一方で、賞与引当金が56,047千円、未払金が69,111千円、未払法人税等が56,997千円、長期借入金が42,350千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は1,262,049千円となり、前連結会計年度末に比べ241,366千円の増加となりました。これは主に、資本金が106,720千円、資本剰余金が106,720千円増加したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年９月期の業績予想につきましては、2025年５月７日の「2025年９月期第２四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はございません。なお、本資料に記載した業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2024年９月30日）	当第３四半期連結会計期間 （2025年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,015,581	1,076,167
売掛金	405,922	449,566
商品及び製品	768,045	763,920
仕掛品	246,463	241,491
原材料及び貯蔵品	685,142	774,292
その他	146,257	141,963
流動資産合計	3,267,412	3,447,402
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	405,820	403,360
土地	43,000	43,000
その他（純額）	83,834	102,526
有形固定資産合計	532,655	548,886
無形固定資産	70,950	90,712
投資その他の資産	533,169	537,440
固定資産合計	1,136,775	1,177,039
資産合計	4,404,187	4,624,441
負債の部		
流動負債		
買掛金	78,177	117,383
短期借入金	440,000	640,000
１年内返済予定の長期借入金	311,189	306,999
未払金	208,591	139,480
未払費用	211,951	224,592
未払法人税等	66,166	9,168
契約負債	846,821	811,273
賞与引当金	133,651	77,603
その他	73,384	64,185
流動負債合計	2,369,932	2,390,686
固定負債		
長期借入金	728,450	686,100
退職給付に係る負債	3,623	5,092
資産除去債務	275,720	279,912
その他	5,776	601
固定負債合計	1,013,571	971,706
負債合計	3,383,504	3,362,392
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	136,720
資本剰余金	152,300	259,020
利益剰余金	824,210	842,126
株主資本合計	1,006,510	1,237,866
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	14,173	24,183
その他の包括利益累計額合計	14,173	24,183
純資産合計	1,020,683	1,262,049
負債純資産合計	4,404,187	4,624,441

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2023年10月１日 至　2024年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2024年10月１日 至　2025年６月30日）
売上高	4,956,688	5,217,377
売上原価	2,023,024	2,185,702
売上総利益	2,933,663	3,031,674
販売費及び一般管理費	2,684,133	2,969,891
営業利益	249,530	61,782
営業外収益		
受取利息及び配当金	128	717
為替差益	10,528	415
その他	1,238	695
営業外収益合計	11,894	1,828
営業外費用		
支払利息	5,173	8,377
持分法による投資損失	12,817	8,629
支払手数料	－	6,314
その他	345	330
営業外費用合計	18,335	23,651
経常利益	243,089	39,959
特別利益		
固定資産売却益	39	298
特別利益合計	39	298
特別損失		
固定資産除却損	189	0
特別損失合計	189	0
税金等調整前四半期純利益	242,940	40,258
法人税等	83,135	22,343
四半期純利益	159,804	17,915
親会社株主に帰属する四半期純利益	159,804	17,915

（四半期連結包括利益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2023年10月１日 至　2024年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2024年10月１日 至　2025年６月30日）
四半期純利益	159,804	17,915
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,318	10,010
その他の包括利益合計	2,318	10,010
四半期包括利益	162,123	27,926
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	162,123	27,926

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（税金費用の計算方法の変更）

従来、税金費用につきましては、原則的な方法により計算しておりましたが、四半期決算業務の一層の効率化を図るため、第１四半期連結会計期間より連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　2023年10月１日　至　2024年６月30日）

当社グループは、製造小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　2024年10月１日　至　2025年６月30日）

当社グループは、製造小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2024年10月８日に名古屋証券取引所ネクスト市場に上場いたしました。この株式上場にあたり、2024年10月７日を払込期日とする公募増資（ブックビルディング方式による募集）により、新株式100,000株を発行しております。当該増資により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ106,720千円増加し、当第３四半期連結会計期間末において資本金が136,720千円、資本剰余金が259,020千円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2023年10月１日 至　2024年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2024年10月１日 至　2025年６月30日）
減価償却費	60,845千円	65,830千円

（重要な後発事象）

（資本金の額の減少）

当社は、2025年８月12日開催の取締役会において、2025年９月29日開催予定の臨時株主総会に資本金の額の減少について付議することを決議いたしました。詳細は以下の通りです。

（１）資本金の額の減少の目的

当社は、今後の資本政策の機動性及び柔軟性を図るため、会社法第447条第１項の規定に基づき、資本金の額を減少し、その他資本剰余金に振り替えるものであります。

（２）資本金の額の減少の要領

①減少する資本金の額

資本金の額136,720千円を86,720千円減少して、減少後の資本金の額を50,000千円といたします。

②資本金の額の減少の方法

払戻を行わない無償減資とし、発行済株式総数を変更することなく、資本金の額を減少するものであります。減少する資本金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えるものであります。

（３）資本金の額の減少の日程

①取締役会決議日	2025年８月12日
②債権者異議申述公告日	2025年８月22日（予定）
③債権者異議申述最終期日	2025年９月22日（予定）
④臨時株主総会決議日	2025年９月29日（予定）
⑤減資の効力発生日	2025年９月30日（予定）

（４）その他重要な事項がある場合にはその内容

本件は、貸借対照表の純資産の部における勘定科目の振替処理であり、当社の純資産の額の変動はなく、業績に与える影響はありません。なお、上記内容につきましては、2025年９月29日開催予定の臨時株主総会において付議された議案が承認可決されることを条件としております。